

平成24年(2012年)

7/26 第4号

広報

多摩立川

東理同組多摩立川支部

支部長 成田弘之

広報部長 長島和男

副部長 志茂一弘

編集・発行 多摩立川支部広報部

各部・各地区・各イベント等、情報をお寄せください

E-mail kobox@nifty.com, Shimo@Shi-mo.com

Fax 042-576-4072, 042-576-4500

東京都理容生活衛生同業組合多摩立川支部ホームページ

<http://www42.tok2.com/home/riyoutamatathikawa/>

教育部・事業部共同企画

「シェービングソープ・消毒液・止血剤」の勉強会

武蔵村山地区講習会 6月22日(金)

理容 キングにて 出席者9人

すでに導入している人は、使用法の再確認と情報交換。初めて使う人は、体験することにより、お店で使うかどうかのよい判断材料になったと思います。

相モデルでシェービング実習を行い、アミアットソープの良さを体感し、活発な意見が飛び交う有意義な講習でした。

(武蔵村山地区教育部員 川田 幸一郎)



国分寺地区講習会 6月29日(金)

保科理容室にて 出席者10人

今回は初めての試みで教育部、事業部とのコラボレーションで講習会を行いました。アミアットソープを以前から使われている方もいる程、非常に評判が良かったです。特にしっとりとした仕上がりになり、何よりヒリヒリしなく、お客様に大変喜ばれる商材と感じました。

このような各部が協力し合い、様々な事を進めて行くのは非常に良いと思われました。

参加者は10名で、少し寂しく思いました。(涙)

(国分寺地区教育部員 織田 裕英)



昭島地区講習会 7月13日(金)

ヘアサロンさとうにて 出席者15人

高濃度のアミノ酸を使ったシェービングソープを体感できる講習会でした。

メーカーさんより、お店で使えるアミノ酸の基礎知識(止血作用・洗浄作用・殺菌作用)と、営業上得られるメリットを分かりやすく説明していただき、相モデルでその使い心地と効果を体験しました。

今までのシェービングソープと同じ使い方でも、デメリットが全く無い。また、市販されていない製品なので、この製品を使ったお顔剃りは、理容店としての大きな売りとなる基本メニューに出来ると思います。

このような高品質で体感を与えられれば、カット専門店などとの差別化にとっても有効ではないかと思いました。利点を良く体感出来たからか、多くの参加者がシェービングソープを購入して帰りました。

小規模な地区講習会ならではの、まんべんなく体感できる良い講習会となりました。



(昭島地区教育部員 宮脇 友光)

国立地区講習会 7月19日(木)

Re hair doにて 出席者18人

片居木教育部長からの商品紹介、(株)アミアット稲村さんよりアミノ酸のお話を聞き、早速、相モデルでシェービングソープを使用して顔そり実践、体感しました。

体感した方の“肌の白さ”“シットリ感”には皆驚き、どの様にサロンで使用すれば良いかのレクチャーを受け、理容サロンの顔そりの付加価値をまた再認識させられる講習内容でした。



(支部副教育部長 野島 真樹)